

恒徳化成工業株式会社

KOUTOKU KASEI INDUSTRY CO.,LTD



Kotobo(小型のボート)

○本社所在地：大阪市中央区上本町西五丁目1番35号タワーザ上町台804号

○事業概要：合成樹脂成形加工、金型製作。主要事業として建設用プラスチック製品およびPET原料使用製品。分割式ボート「Kotobo」の製造・販売

○常時使用する従業員：83名（2024年7月時点）

○現在の売上高：20.8億円（2024年7月期）

○法人番号：1122001008851

○Web：https://www.koutoku-kasei.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
森山 勝弘

我々は、社員の一致団結のもとに高収益体質を構築する
我々は、顧客の満足と信頼を継続することにより社会貢献する
常にお客様のニーズと信頼を満たした製品とサービスを提供する

当社は、「35t~1800tの成形機を活用した射出成形技術」と、「金型設計・製作から成形・組立まで一貫対応可能な生産体制」をコアとして、自動車用途を中心とした合成樹脂成形加工事業において安定成長をしてきました。今後は、下記方針による100億企業への成長を通じて、お客様やグループ企業・従業員、地域など、あらゆるステークホルダーと“共生”しつつ、高い成長性を実現してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

’30年での売上高50億円・’35年の100億円達成に向け、合成樹脂成形加工事業に加え、小型ボート事業の拡大によって、年率17%程度の成長を目指す。



課題

- ・既存主力事業の合成樹脂成形加工事業の主要用途先の自動車業界の変化（ガソリン車への圧力増等）への対応
- ・デジタル技術進化とそれに伴う需要者行動変化への対応
- ・人手不足進展や生産性向上圧力増加への対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新たな成長の柱たる小型ボート・船舶関連への進出・拡大
- ・既存主力事業での、EV化・FCV化の波に乗った合成樹脂成形加工事業の事業転換
- ・デジタル技術を活用した事業基盤の更なる改善・DX
 - －売上サイド：SNS等を活用したデジタルマーケティングの導入による付加価値創出等
 - －コストサイド：在庫管理システムの導入による商品回転率向上や労働生産性向上等

実施体制

- ・成長の起点となる小型ボート事業向け大規模射出成形機導入に向けた、商社・メーカーとの共創
- ・小型ボート事業での消費者接点構築に向けた各地域のフィッシングショー等とのアライアンス
- ・製造系人材採用に向けた地域との連携
- ・デジタル人材の採用・育成に向けた外部専門会社との協働
- ・全社DXに向けたシステム会社等との関係強化